

# 地域ITSの取組み状況



2013年 2月6日

特定非営利活動法人 ITS Japan



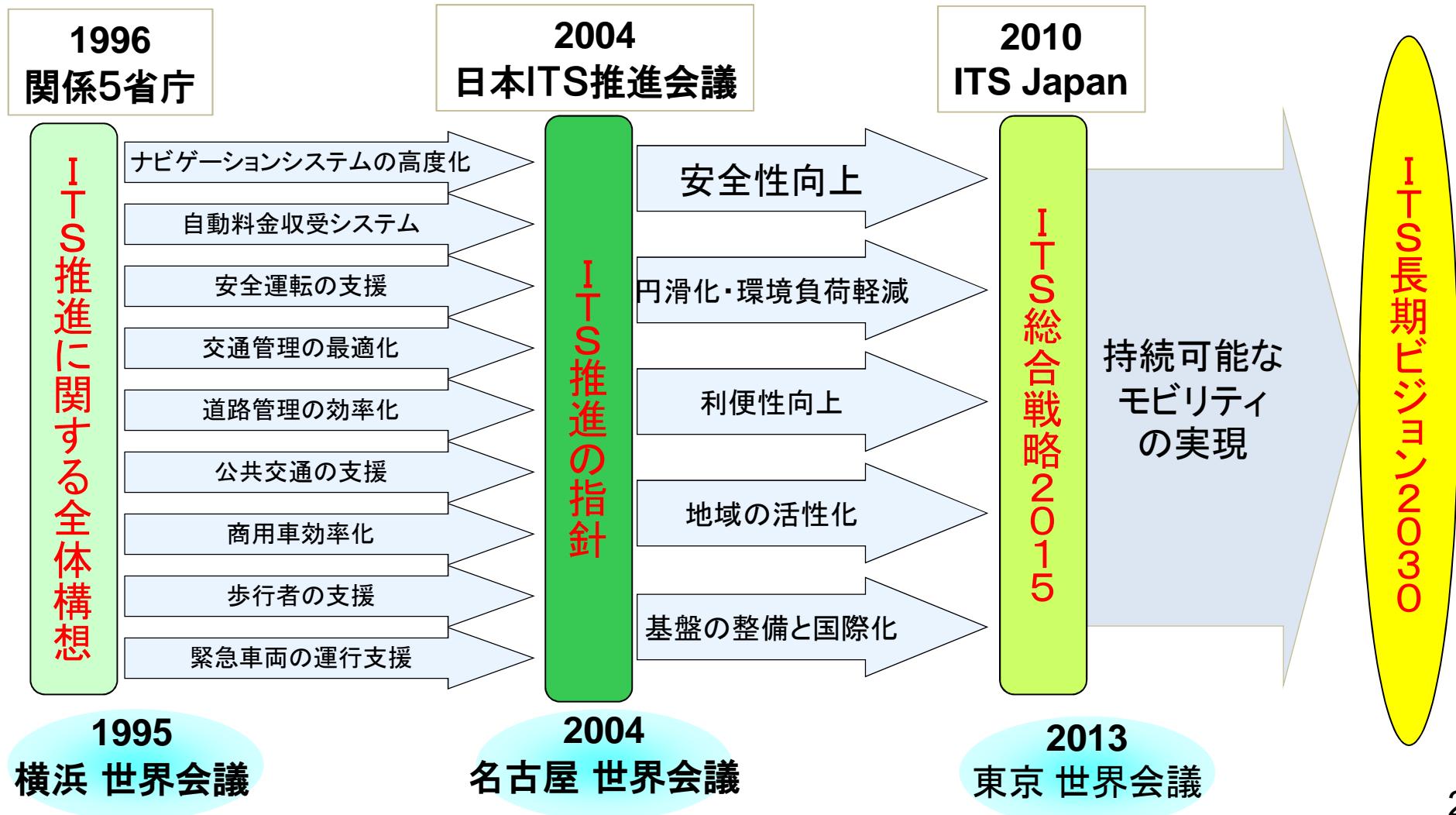
# 実用化・普及の進展と新たな課題への挑戦

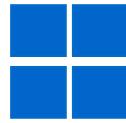


ファースト・ステージ  
(実用化の推進)

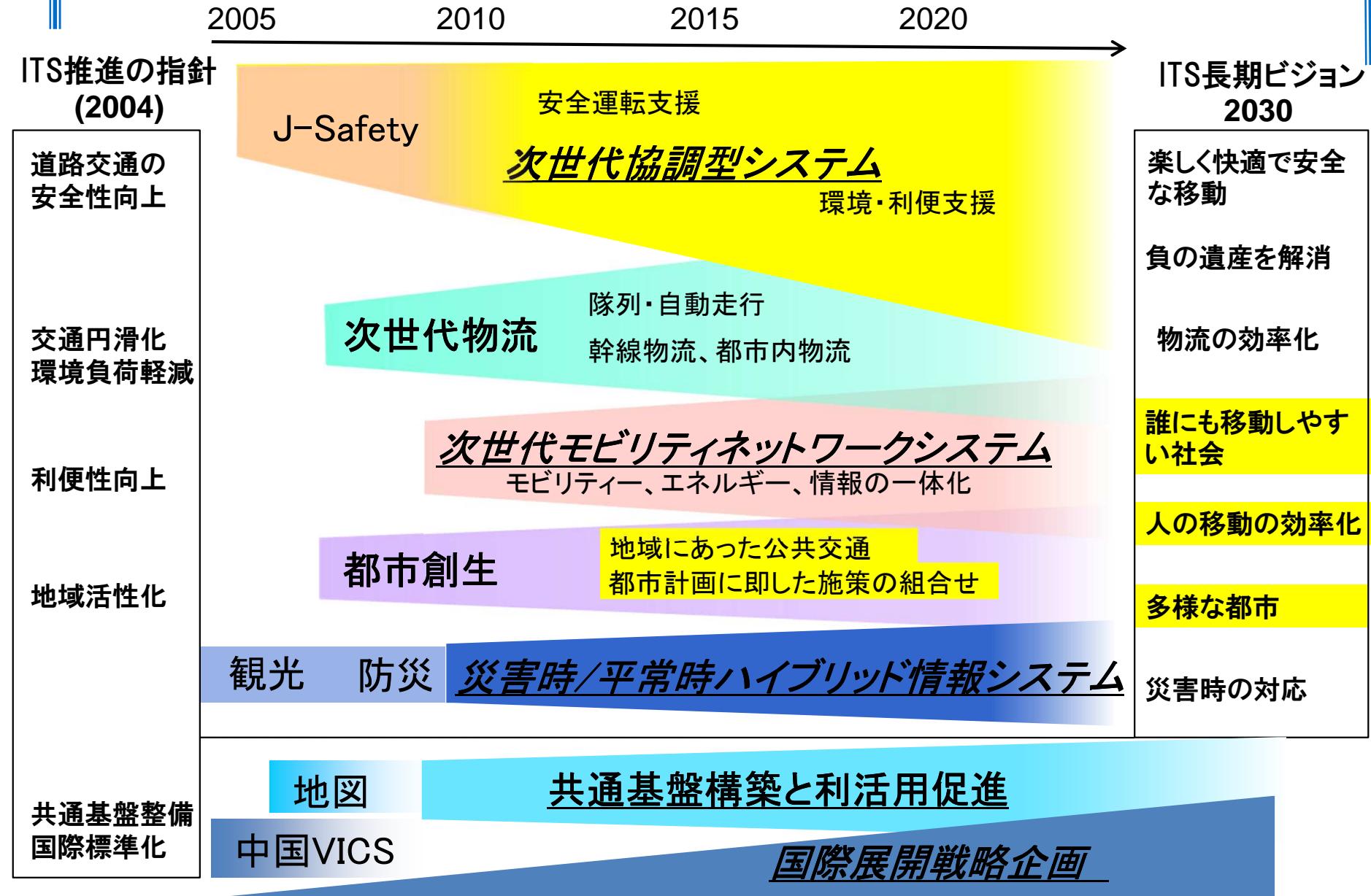
セカンド・ステージ  
(普及・社会還元加速)

次世代ITS  
(社会的課題への対応)





# ITS Japanの中期計画 (2011-2015)

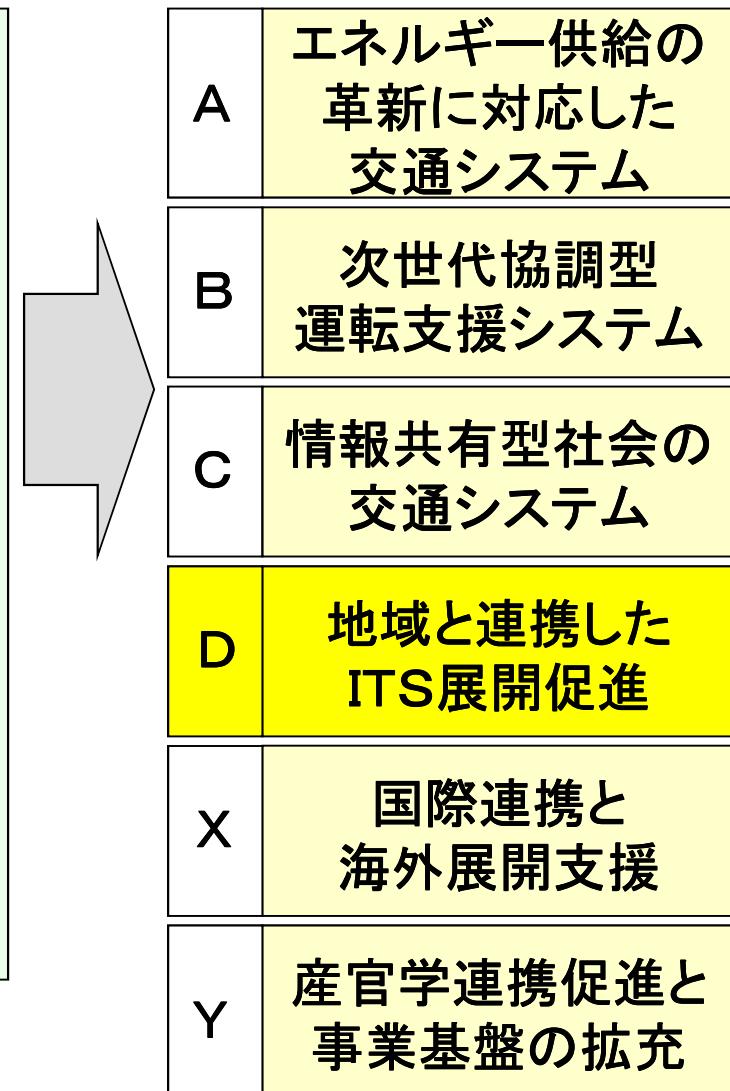




## 取り組みの方向性

- 1) 移動通信ネットワークの高速化と日常生活への普及がもたらす潜在力を活かした交通社会システムの進化
- 2) 自動車の動力源の転換とエネルギー需給構造の変化を支え、モビリティーの持続的向上と省エネルギーを両立する交通システムの実現
- 3) 経済活動の一層のグローバル化と担い手となる国・地域の構図の変化を先取りしたITS分野の国際連携のリード
- 4) 誰もが多様なライフスタイルで生き活きと暮らす豊かな社会を支える自立的・効率的モビリティーの実現

## 主な取り組み領域

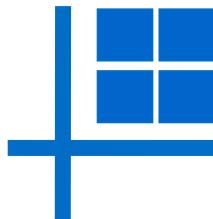




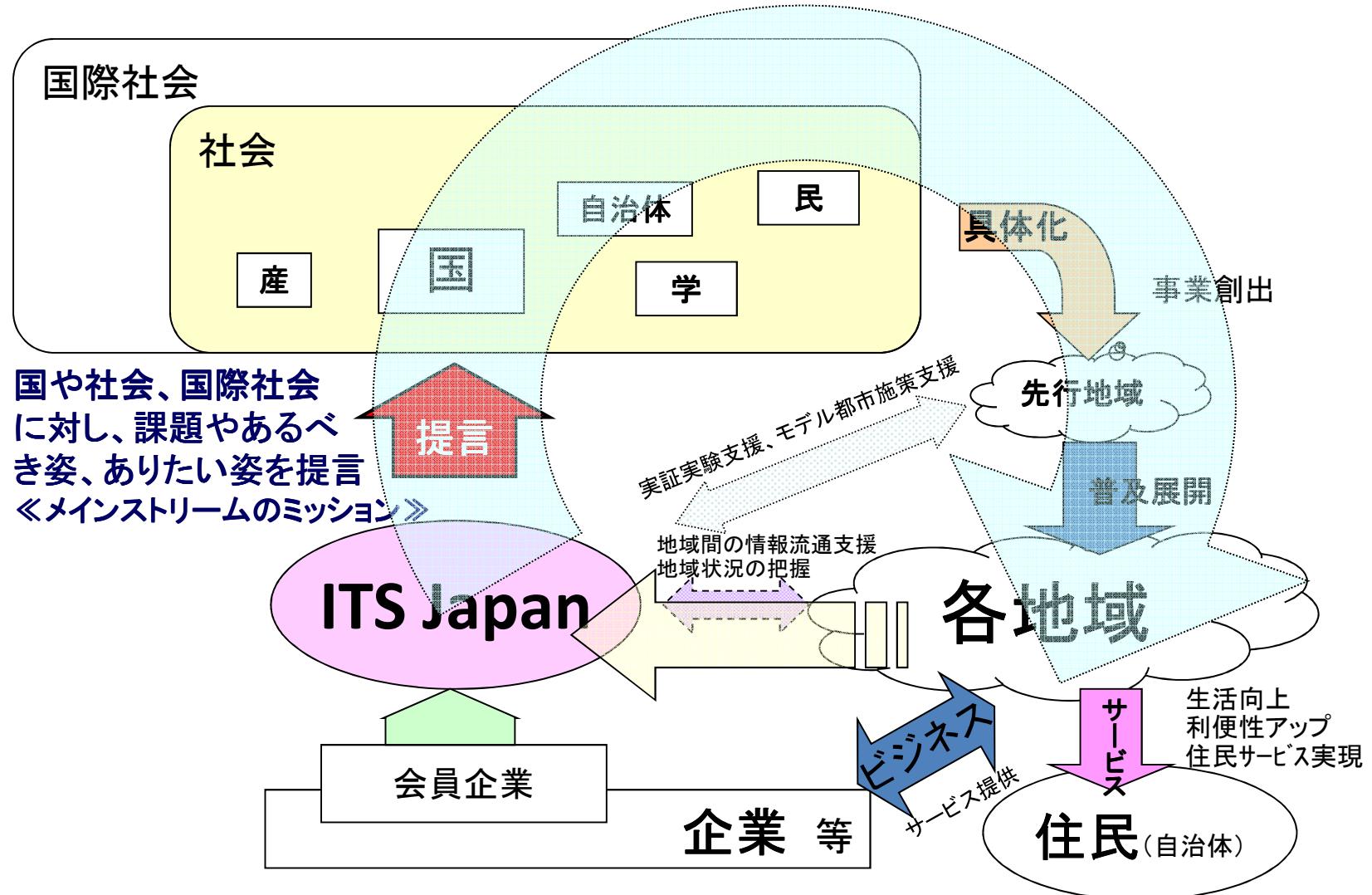
## D. 地域と連携したITS展開促進

モデル都市での先行導入と他都市への水平展開

- ①社会還元加速プロジェクトのモデル都市の実証実験推進支援
- ②地域活動の支援と地域間の情報交換の促進 [地域ITS]



# 地域ITS活動の位置付け



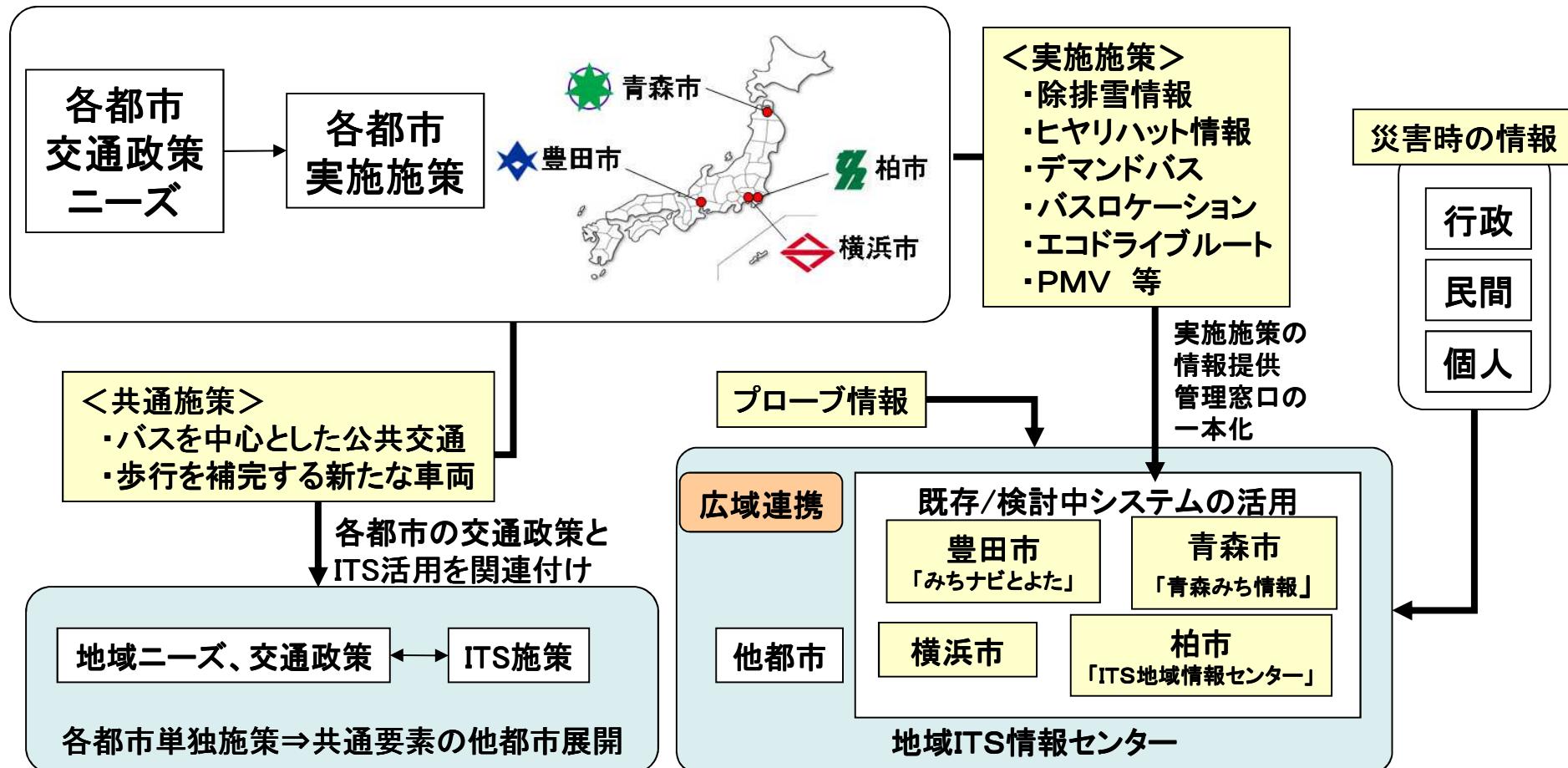


# ①社会還元加速プロジェクト: ITSモデル都市



最終年度(2012)で実用化につながる確実な成果を目指す。

→重点施策/テーマの絞り込み、他都市への展開方策の提案



●共通の課題を抱える他都市への情報発信

●市民に利用してもらうための環境整備



## 地域活動の支援と地域間の情報交換の促進

### ITS地域交流会

- ・2011年度より、地域との情報を共有する場の充実を図ることを目的に「ITS地域交流会」の取り組みを開始。

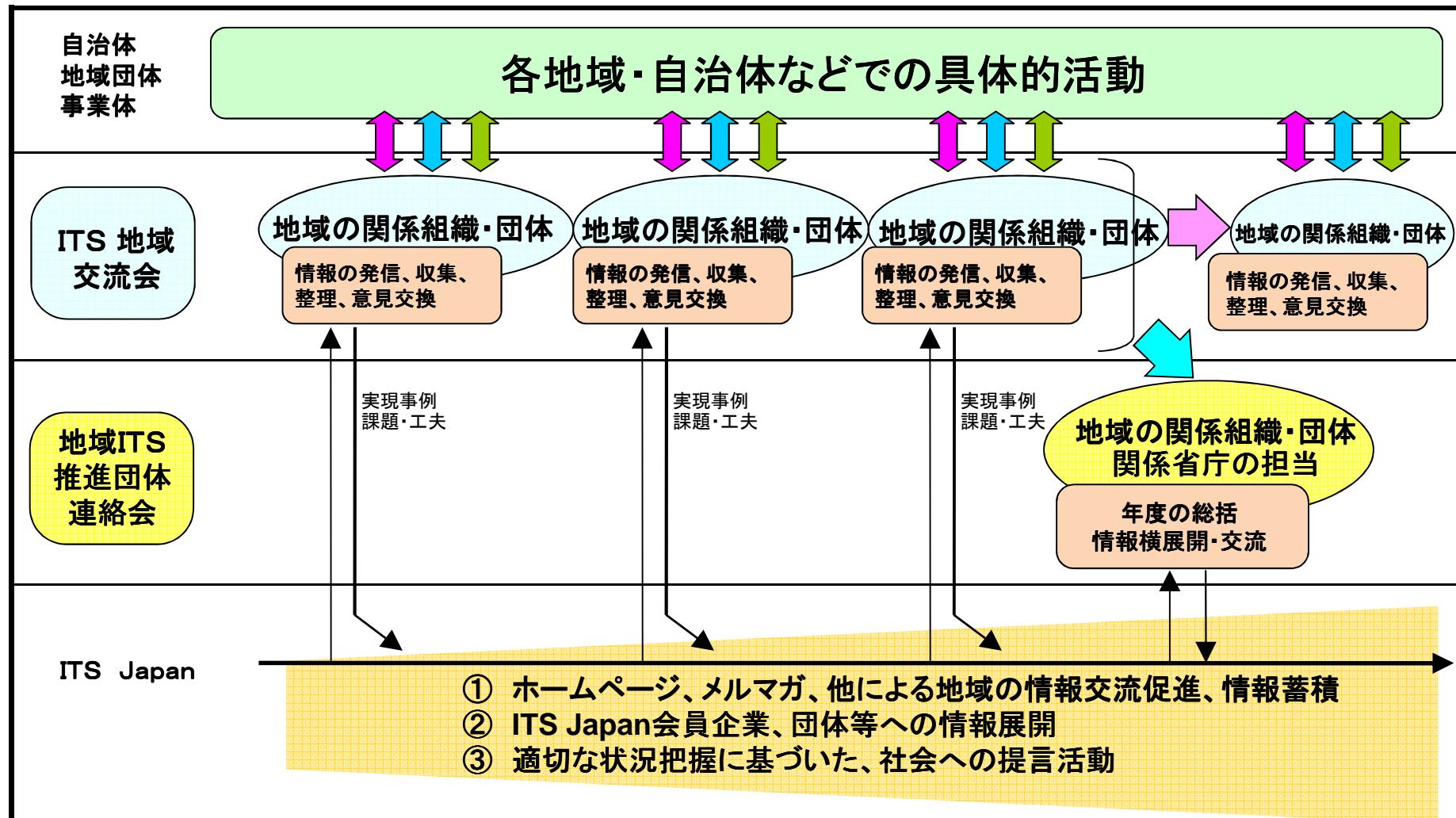
### 地域ITS推進団体連絡会

- ・各地域でITSの活用により課題解決を図るべく活動している地域ITS推進団体と連携して、「地域ITS推進団体連絡会」を毎年開催。
- ・ITS関係4省庁と地域ITS推進団体が一堂に会し、各省庁の取り組みを地域に展開、また地域間が相互に交流、意見交換を行うことにより、直面している課題を共有、解決の糸口を見つけ、ITSの普及促進を促すことを目的としている。

# 地域ITS活動の交流



年間活動サイクル				次年度
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q~4Q





# 活動の紹介(1)



開催日	会議名	テーマ	参加者
2011/7/29	第1回ITS地域交流会 in新潟	高齢化・過疎化の中での地域交通の在り方について	新潟県内の市町村の公共交通の担当者
2011/12/22	第2回ITS地域交流会 in中部	地域交通の確保に向けて	中部四県の公共交通に携わる県職員と市町村の公共交通担当者
2012/3/16	第8回地域ITS推進団体 連絡会	地域のモビリティの課題と今後の 取り組み ～交通ICTの活用の途を探る～	地域ITS推進団体 社会還元加速プロジェクトITS実証 実験モデル都市 ITS関係4省庁
2012/9/14	第3回ITS地域交流会 in青森	自然災害リスクにも目配りされた 地域交通のあり方とは	青森県内の地域交通に防災、交 通、情報、観光等で携わる担当者
2012/11/6	第4回ITS地域交流会 in高知	地方の公共交通の課題と対策を 考える	高知県内の公共交通担当者、バ ス事業者
2013/2/6 (本日)	第9回地域ITS推進団体 連絡会	地域のモビリティの課題と今後の 取り組み～地域から期待される・ 役立つITSとは～	地域ITS推進団体 社会還元加速プロジェクトITS実証 実験モデル都市 ITS関係4省庁



# 活動の紹介(青森)



第3回ITS地域交流in青森 2012年9月14日(金)開催  
テーマ:自然災害リスクにも目配りされた地域交通のあり方とは

## ■交流会参加者

東北運輸局	1名
青森運輸支局	1名
青森河川国道事務所	3名
青森県	6名
青森県内の市町村	15名
NPO法人青森ITSクラブ	4名
あおもりITS推進研究会	1名
スタッフ	5名
合計	36名

## ■取組み紹介内容

- ・青森県の情報施策(情報力強化、情報弱者対策)について
- ・都市型ITSと異なる方向性を持つ地域型ITSの概念について
- ・民間事業者のプローブ情報の災害時の活用事例について
- ・災害時の情報提供のニーズと課題等について
- ・東北被災県での公共交通の復興事例について
- ・復興のための国の補助事業について
- ・八戸市「災害時公共交通行動指針等作成事業」について
- ・事業型NPOとして国と県と市の情報を統合したサイトの構築と運用



東北運輸局の取組み紹介



八戸市交通政策課の取組み紹介



青森ITSクラブの取組み紹介



# 活動の紹介(青森)



第3回ITS地域交流in青森 2012年9月14日(金)開催  
テーマ:自然災害リスクにも目配りされた地域交通のあり方とは



ITS Japanの取組み紹介



グループ討議



パネルディスカッション

## ■グループ討議とパネルディスカッション

参加者と登壇者が5つのグループに分かれて、

- 利用者情報ニーズと情報提供の在り方
  - 平時の備えの在り方
  - 組織を超えた情報の共有の在り方
- 等についてグループ討議を実施。
- 平常時の備え
  - 部門を超えた防災情報の共有や情報伝達の必要性
  - 市民や運転者への防災情報の提供の在り方
- 等についての議論された。



# 活動の紹介(高知)



第4回ITS地域交流in高知 2012年11月6日(火)開催  
テーマ:地方の公共交通の課題と対策を考える



## ■交流会参加者

四国運輸局	4名
高知県	13名
高知県内市町村	22名
<b>バス、タクシー事業者</b>	<b>18名</b>
講演者・スタッフ	14名
<b>合計</b>	<b>71名</b>

## 基調講演の登壇者



横浜国大 中村教授



名古屋大 加藤准教授



イーグルバス 谷島社長



# 活動の紹介(高知)



## 第4回ITS地域交流in高知 2012年11月6日(火)開催 テーマ:地方の公共交通の課題と対策を考える

### ■講演内容(横浜国立大学 中村教授)

- ✓ Seeds Oriented ではなく、Needs Driven
- ✓ ITを駆使する、必死に考える
- ✓ 課題の本質を捉える、目的を明確にする
- ✓ 他都市の政策で良いところはまねる

### ■講演内容(名古屋大学 加藤准教授)

- ✓ 公共交通の確保・維持・改善の5カ条
  - ①目的の明確化
  - ②適材適所
  - ③一所懸命
  - ④組織化
  - ⑤カイゼン

### ■講演内容(イーグルバス 矢島社長)

- ✓ 現場を知る、現場見える化する  
(ハード、ソフト、IT化)
- ✓ 利用者の声を聞く(アンケート、業務日報)
- ✓ PDCAサイクルをまわす
- ✓ 新たな輸送を考える

### ■報告内容(高知県)

- ✓ 高知県の公共交通の現状
- ✓ 公共交通を事業者、自治体、県民が互いに協力し  
支え合う「三者鼎立(ていりつ)」の関係を樹立

### ■報告内容(高知市)

- ✓ デマンド型乗合タクシーの実証実験の計画、導入  
までのプロセス、運行概要の紹介



ディスカッション

### ■講師とのディスカッションポイント

- ✓ 高知市のオンデマンドタクシー実証実験へのアドバイス
- ✓ 情報の見せ方、利用者とのコミュニケーションの  
ポイント
- ✓ 情報のオープン化、共有化、省力化に向けて



# 活動の紹介(2)



地域へ  
足を運ぶ

## 1. 地域開催のシンポジウム、セミナー、研究会、の参加

地域の交通課題の理解と、問題解決の地域の取組みの把握

- |                            |            |
|----------------------------|------------|
| ・新潟県IT＆ITS推進協議会総会・講演会(新潟市) | 2012/5/16  |
| ・北部九州自動車産業振興戦略検討委員会(福岡市)   | 2012/11/21 |
| ・交通まちづくりシンポジウム(八戸市)        | 2012/11/29 |
| ・地域公共交通確保維持改善セミナー(高知市)     | 2012/12/3  |
| ・中部地域ITS利活用促進セミナー(名古屋市)    | 2012/12/12 |
| ・オンデマンド交通カンファレンス(甲州市)      | 2013/1/30  |
| ・地域公共交通シンポジウム(豊田市)         | 2013/2/8-9 |
| ・ITSに関する講演会および研究会(広島市)     | 2013/2/13  |

## 2. 国土交通省 総合政策局の会議への参加

国や県の地域交通への取り組みの把握と、ITS Japan活動の紹介

- |                         |           |
|-------------------------|-----------|
| ・第32回総合的交通基盤整備連絡会議(郡山市) | 2012/1/17 |
| ・第33回総合的交通基盤整備連絡会議(姫路市) | 2012/5/31 |



# 活動によって得られた視点



地域型ITS：安全、環境、福祉、まちづくり、防災等の視点でICT／ITS技術を活用

地域を支える公共交通の特長、課題

地域の共通課題(高齢化、少子化、財政等)

ICT／ITS技術の活用

環境の視点



施策の例

- ・公共交通の環境配慮(HV、EV)
- ・モーダルシフト、P&Rの推進、EVレンタカー
- ・充電ST配置、案内システム提供

社会環境の変化

まちづくりの視点



施策の例

- ・観光スポットの情報発信、流通促進(HP、ナビ等)
- ・観光客へのPUSH型観光情報配信、誘導

安全安心の視点



インターネット環境の定着

モバイルデバイスの発展

福祉の視点



施策の例

- ・いつでもどこでもオンデマンド(バス、タクシー)
- ・福祉施策と連動した低料金バス
- ・公共交通維持コストの支援(補助金)

総合的交通体系の整備

防災の視点



施策の例

- ・防災情報の整備、共有化、システム化
- ・地域住民への情報提供(PUSH型／PULL型)
- ・近隣自治体との広域連携(相互利用、情報交換)

次世代ITS  
社会的課題への対応

地域 ITSの目指すところ

大規模災害、高齢化、まちづくり、等  
の様々なニーズに応えていく使命

地域それぞれが考えて選択した固有の施策を実施し、住みやすい魅力ある地域を実現